



主な取扱商品

○本社所在地：鹿児島県鹿屋市旭原2525番地1

○事業概要：飼料卸売業

○常時使用する従業員：138名

（グループ全体・2025年5月時点）

○現在の売上高：53億円

（グループ全体・2024年9月期）

○法人番号：7340001013902

○Web：https://kotobukishokai.co.jp/

株式会社寿商会（飼料卸売業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
竹中 貴志

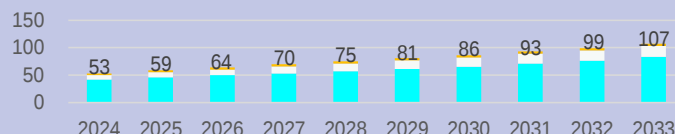
食の種が育まれる時から食を提供するまでのストーリーを食べる瞬間に感じてもらいたい

当社は昭和28年創業で、70年を超える長い間、地元の鹿児島県鹿屋市に飼料卸売業として根ざしております。鹿児島県の基幹産業である農業、特に畜産農家への飼料販売を通じて、地域とともに成長してまいりました。近年ではTMR(完全配合飼料)の製造、飲食業への進出、自家製チーズの製造、畜産用サプリメントや機材、関連商品等の事業を実施しており、これはまさに農業の6次化を体現し、「食」にまつわる川上から川下までを網羅しています。今後もグループ一体となって地域の経済と食を支える一助として、社会貢献に寄与できる企業として邁進してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年度の売上高100億円達成に向けて、TMR製造販売を拡大していきます。



課題

- ・畜産農家の幅広い飼料ニーズに対応できていない
- ・為替の影響で海外からの飼料調達の単価が高騰している。
- ・飼料メーカーへの依存度を縮小する必要がある。
- ・競合他社との価格競争が激しく価格ダンピングが起きている
- ・畜産農家の業績が市場動向に大きく影響を受ける。
- ・物流コストが高い(2024年問題)

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

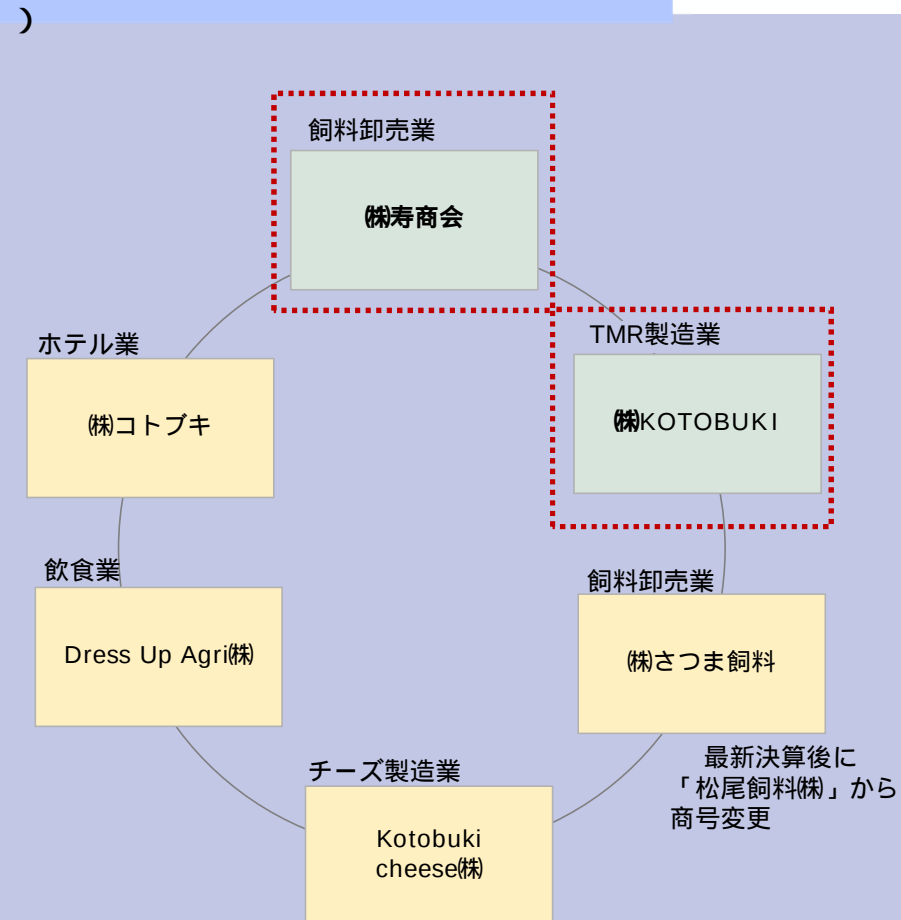
- ・畜産農家の多様化する飼料ニーズへの対応のため、TMR(完全配合飼料)の増産を目指す。
- ・増産に加えて、畜産農家へのきめ細やかなニーズに応える自社製品ラインナップを拡大する。
- ・上記を実現するためにグループのTMR製造会社に新たな物流倉庫の建設と最新TMR機器の導入を実施し、飼料のサプライチェーンの効率化と製造販売の拡大を目指す。

実施体制

- ・新設の大型倉庫の取得
- ・最新のTMR製造機器の導入
- ・TMR原料の安定調達に向けた個別輸入の拡大
- ・畜産農家ニーズに対応した新製品の開発
- ・畜産農家をコンサルティングできる営業社員の育成

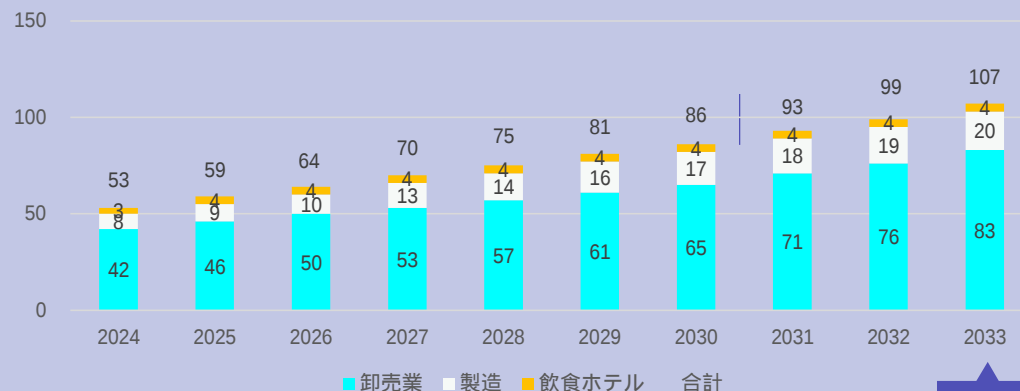
本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現目標とグループ体制



寿商会グループは、飼料卸売業を営む株式会社寿商会中心として、TMR製造業の株式会社KOTOBUKI、ホテル事業の株式会社コトブキ、飲食業のDress Up Agri株式会社、チーズ製造業のKotobuki cheese株式会社、飼料卸売業の株式会社さつま飼料の合計6社で構成されています。地元畜産農家を飼料販売で支援する株式会社寿商会と株式会社KOTOBUKIがグループの中心となっており、飲食業・ホテル業・チーズ製造それぞれの会社が補完する形で多様な事業を行っています。株式会社さつま飼料はM&Aで2年半前に新たに当社グループへ加わった企業で、本社とは遠隔地で畜産農家への飼料卸売業を行っています。グループ全体で売上高100億円達成を目指し、グループ事業の中心である株式会社寿商会と株式会社KOTOBUKIで「新たな物流倉庫とTMR製造機器導入による飼料販売の拡大」を掲げ、地域の畜産農家の6次化をはじめとした経済的発展への貢献を推進してまいります。

グループ売上高



100億
達成